



様式第6号 (第6条関係)

平成25年4月12日

安曇野市議会
議長 高山 一榮 様

会 派 名 公明党

経理責任者氏名 藤原 陽子



平成24年度政務調査費収支報告書

安曇野市議会政務調査費の交付に関する条例施行規則第6条の規定により、別紙のとおり平成24年度政務調査費収支報告書を提出します。

別紙

平成24年度政務調査費収支報告書

会派名 公明党

1 収支決算書

収入の部

(単位：円)

科目	決算額	備考
政務調査費	270,000	90,000円×3人
合計	270,000	

支出の部

科目	決算額	備考
研究研修費	232,440 (3名分)	自治政策講座in盛岡受講料90,000円 振込手数料840円 講師との意見交換会及び懇親会会費 12,000円 宿泊代18,870円 交通費110,730円
調査旅費		
資料作成費		
資料購入費	2,000	書籍名 (株)ぎょうせい 生活保護200万人時代の処方箋 1冊
広報費		
公聴費		
事務費		
その他の経費		
合計	234,440	

(注) 備考欄には、主たる収入支出の内訳を記載する。

2 政務調査費 残額 35,560 円

3 調査研究事項

項 目	内 容
<p>◎研究研修費</p> <p>自治体議会政策学会主催 第14期 自治体政策講座 in盛岡 受講及び視察</p> <p>災害の実際と地域防災・減災・復興の課題について</p>	<p>10月25日（木）、10月26日（金） 2日間 （放送大学岩手学習センターにて） 被災地において、東日本大震災から学ぶため。 岩手の教訓及び、防災・減災・復興の課題について 学び、安曇野市の防災・減災に取り組むための、今後の参考にするため受講及び視察した。</p> <p>10月25日（木）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 三陸沿岸の津波防災の取り組みと復興 齋藤徳美 岩手県津波復興委員会総合企画委員会委員長 (詳細は、別紙視察報告書に記載) ○ 岩手県災害対策本部の対応 越野修三 岩手県防災危機管理監 (詳細は、別紙視察報告書に記載) ○ 講師「齋藤徳美氏・越野修三氏」 との意見交換会 (詳細は、別紙視察報告書に記載) <p>10月26日（金）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 岩手三陸沿岸震災復興状況行政視察 盛岡駅から遠野市後方支援基地の視察
<p>◎資料購入費</p> <p>書籍購入1冊 (株)ぎょうせい 生活保護200万人時代の 処方箋～埼玉県の挑戦～</p>	<p>安曇野市としても、生活保護が増え続けている現状において、今後の取り組みについて研究していくことが必要であり、自立への支援等、参考にするため購入した。</p>

4 添付書類

領収書その他支出を証する書類